平成 27 年度南予地方局予算の実施状況

1　予算事項名　南予観光ステップアップ事業費（H25 は南予観光フォローアップ事業費）

2　事 業 期 間　平成 25 年度～平成 27 年度

3　所　　　管　産業経済部産業振興課商工観光室

4　事 業 概 要

「町並博」や「いやし博」の成果を継承し、さらなる観光振興につなげるため、「県・市町連携推進プラン」を共通課題として掲げ、「食(一次産業)」「町歩き」「サイクリング・アウトドア」の3分野に重点を置き、観光資源の開拓や情報発信強化等に努めてきたところ。

27 年度は、「えひめいやしの南予博 2016（以下、南予博）」（H28 年3月 26 日～11 月 20 日開催）に係る、取組みの一層の推進を図った。

	平成 27 年度
予　算　額	5,633 千円

5　27 年度の事業実施状況

（1）南予観光振興会議の開催【ゼロ予算】

メンバー：南予9市町観光担当課長、南予地方局産業経済部長、
南予地方局商工観光室長、支局商工観光室長、県庁観光物産課長等

取組内容：「県・市町連携推進プラン」の推進
～南予地域の長期的観光戦略とブランド化～
1　一次産業による観光客誘客
2　南予町歩きパワーアップ
3　住民グループ支援
4　アウトドアスポーツの聖地化・ブランド化
（愛顔づくりプロジェクト関連）
5　南予キャンペーン（南予観光のPR）
6　広域的な周遊ルートの開発と着地型観光を推進するための体制整備

（※27 年度は「えひめいやしの南予博 2016 実行委員会幹事会」と合同開催。
開催実績：H27 年5月 15 日、6月 18 日、7月7日、8月 26 日、12 月 24 日）

（2）南予道の駅ネットワーク強化事業（一次産業による観光客誘客事業）

【ゼロ予算】(南予博実行委員会で対応)

南予地域の道の駅や大規模な産直市を、南予博では周遊の拠点と位置付けており、「南予博インフォメーション」としての会場サイン設置、道の駅等の連携による共同販促フェア「南予ぐるっと旬グルメ」を開催するための協議等を行った。

○道の駅ワーキングの開催

開催実績：H27 年6月5日、9月3日、12 月 10 日

（3）南予町歩きパワーアップ事業【1,599 千円】

〇南予町並周遊ファン作り事業

南予の新たな魅力発信の取組みとして、宇和島伊達 400 年祭等の機会を捉えた南予の町並周遊を促進させるため、「南予町歩きフォトエッセイ」を募集し、受賞作品を選定した。今後は受賞作品を南予観光・町並PRの広報素材としても活用していく。

募集期間：H27 年6月8日～11 月 30 日、審査会：12 月 14 日

審査結果：応募作品 56 作品から最優秀賞 1 点、優秀賞3点、入選 20 点を選定。

〇南予地域住民グループ等連携促進事業

継続的な誘客を図るため、住民グループ等が連携して行う新たな観光プログラムの造成促進を支援した。

採択日：H27 年5月 19 日

上限 150 千円×4プログラム（補助率 10/10）

交付先	補助対象事業費(円)	交付額(円)	連携先	実施時期	補助事業の内容
着物体験タイムトリップ	290,000	150,000	○加工所さくら ○野村シルク博物館	6/16～3/31	着物の着付け体験と西予市の食材を使った食事が楽しめるプログラム。
企業組合 Women's Nest	277,500	150,000	有限会社土居真珠	10/1～3/31	インバウンドを視野に入れた新たなパールエステツアーによる誘客。
いもたき保存会	660,000	150,000	太鼓集団「魁」	9/4～9/26 の金土８日間実施	太鼓演奏を楽しみながら、県内では珍しい川ガニ付きのいも炊きを楽しむ。
株式会社フォレストキャニオン	162,000	150,000	目黒川漁協組合	7/6～11/19 の期間中に 13 回実施	キャニオニングに続く新たなアウトドア（パックラフト）を組み込んだツアーによる誘客。
計	1,389,500	600,000			

（4）南予アウトドアスポーツ魅力発信事業（愛顔づくりプロジェクト関連）【2,077 千円】

〇南予アウトドアスポーツ総合パンフレットの更新

アウトドアを南予観光の新たな起爆剤とするため、H26 年度に作成した滞在型の「南予アウトドアスポーツ総合パンフレット」を更新し、魅力発信に努めた。

作成部数：1万6千部（A4サイズ　カラー　見開き 32P）
　　　　　B2ポスター（100 部）

作成時期：H27 年6月 26 日

〇南予アウトドアスポーツポータルサイトの開設

南予のアウトドアスポーツが全国的にも優れた素材であることから、首都圏等へのPRの強化に加え、全国の個人ファンにも発信し、訴求力を高めるため、新たにポータルサイトを開設した。

開設時期：H27 年7月 16 日

（５）南予地域観光情報発信事業【1,957 千円】

〇イベントカレンダーの作成、配布

「いやし博」「町並博」により誕生した住民グループによる観光プログラム及び住民グループ等連携支援により誕生した新たな連携観光プログラムの情報を盛り込んだ「イベントカレンダー」を作成し、関係機関等に配布した。

作成部数：３万部（A4サイズ　カラー　見開き 24P）

作成時期：H27 年６月 30 日

〇広報まつやまによる情報発信

南予９市町連携により、松山市の広報誌「広報まつやま」へ旬な観光情報等を掲載した。

年６回掲載（H27 年５月号、７月号、８月号、10 月号、11 月号、H28 年２月号）

〇フェイスブック等による情報発信

「えひめ南予で観光にゃんよ」フェイスブックで南予の旬な情報をはじめ、南予地域の観光情報や住民グループの活動状況等を発信したほか、東・中予等の大型商業施設等で南予の観光スポット、イベント等の情報・魅力をPRした。この他、毎月「南予おススメイベント情報」を取りまとめ、全庁掲示板でのお知らせや、マスコミ各社、東・中予の各市町へ情報提供を行い、南予の観光情報を広く発信した。

［南予観光振興会議］

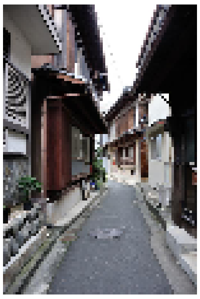
［イベントカレンダー］

［アウトドアパンフレット］

［アウトドアポータルサイト］

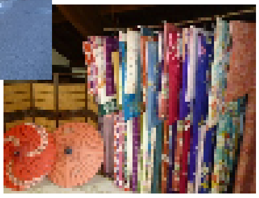
［南予町歩きフォトエッセイ最優秀作品］

作品名：「わが町」、撮影地：八幡浜市



ここで生まれ、ここで育った。高校卒業後しばらくここを離れ、また戻ってきた。子供の時には見えなかった町並が見えてきた。家の近くに古い町並があるのも、気づかずにいた。ただ古いたたずまいにしか見えなかった。古い家がだんだんなくなり、近代的な家に変わってきた今、その中で手を加え、大事に住んでいる家、家主のいなくなった家など、点在する。子供の時には、遠く感じた向灘地区も、今では自転車で行ける狭い町であった。土地が狭く、みかん山近くまで家が建っている。五月ごろには、みかんの花の香りが、家の中まで入ってくるのでしょう。そんな「わが町」の風景をこの年になるまで気づかずにいた。カメラ越しに初めて気付く「わが町」の発見を、これからも続けていきたい。

［住民グループ等連携補助事業］



着物体験タイムトリップ
加工所さくら
野村シルク博物館

いもたき保存会
太鼓集団「魁」

［えひめ南予で観光にゃんよフェイスブック］

※フェイスブックの詳しい情報はこちら↓↓↓
https://www.facebook.com/ehime.nyanyo